



港 防災だより

No.40

2025年(令和7年)10月20日
発行人/四日市市港地区自主防災組織連絡協議会 会長 加藤 亘

『港 防災だより』について

港地区には、防災を考えるうえで多種多様な問題が存在しております。(例:埋立地(地震に弱い)、海岸線(津波に弱い)、臨海コンビナートに近接、住民の高齢化)これらの問題に対処していく為に重要なことは、住民/企業/行政の相互理解とそれに基づく活動であります。そのためには、日頃、この三者が防災に対する情報を共有し、活動することが重要であり、その一助としてこの防災だよりを発行しております。

令和7年度 港地区自主防災組織連絡協議会 総会

令和7年5月18日(日)



今年度の「総会」は、5月18日(日)に開催致しました。昨年度に引き続き今年度も企業・団体対象の「港地区自治会/企業代表者 会議」と港地区住民向けの「港地区自主防災組織連絡協議会 総会」を統合した形で《なやプラザ 体育館》にて開催致しました。内容については1部と2部に分け、1部は前年度の活動報告及び会計報告、今年度の活動体制及び行動計画と会計予算の審議を行いました。2部では「坂倉防災研究所」代表の坂倉様を講師に招いて防災講演を行いました。日曜日のお休みにも拘わらず多くの方にご参加頂き有り難うございました。

今後も「港地区自主防災組織連絡協議会 総会」として執り行い、内容を充実させ、よりよい総会にしていく所存です。企業・団体、港地区の皆さま、引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

防災運営委員会



- 中納屋町 大久保自治会長
- 北納屋町 水谷防災隊長
- 浜町一区 寺崎防災隊長
- 日本板硝子(株) 高島様
- 日本板硝子(株) 古藤様
- 九鬼産業(株) 川北様
- 九鬼産業(株) 伊藤様
- 自主防災組織 大橋顧問
- 地域マネージャー 齋藤
- 自主防災組織 長谷川自治会長
- 自主防災組織 中瀬古副会長
- 自主防災組織 加藤会長
- 自主防災組織 豊田副会長
- 自主防災組織 松野副会長
- 自主防災組織 吉田顧問

自治会長、各町自主防災隊長から各々2名、港地区防災連携企業のグループ長企業6社と防災役員で防災運営委員会を構成しています。副会長企業は毎月、その他5社は輪番で、担当者の方に会議へ参加していただいています。企業での防災の取り組みや、港地区の防災に対するご意見等を頂戴し、港地区の防災活動に活かしています。

各町自主防災隊長

各町防災隊長には、各町自主防災隊の代表として、毎月の自主防災隊長会議に出席していただいています。各町の防災活動はもとより、港地区の防災リーダーとなって、防災訓練のみならず、さまざまな防災関連事業で主要な役割を果たしていただく方々です。港地区一丸となって頑張っていくみましょう!

- 三町合同 藤村隊長
- 中納屋町 伊藤隊長
- 岩崎隊長
- 蔵町 岩崎隊長
- 浜町一区 寺崎隊長
- 加納隊長
- 高砂町 服部隊長
- 稲葉町 伊藤隊長
- 北納屋町 水谷隊長
- 南納屋町 豊田隊長
- 相生町 小林隊長



三町合同...尾上町、千歳町、西末広町、合同の防災隊

連合自治会長・自治会長



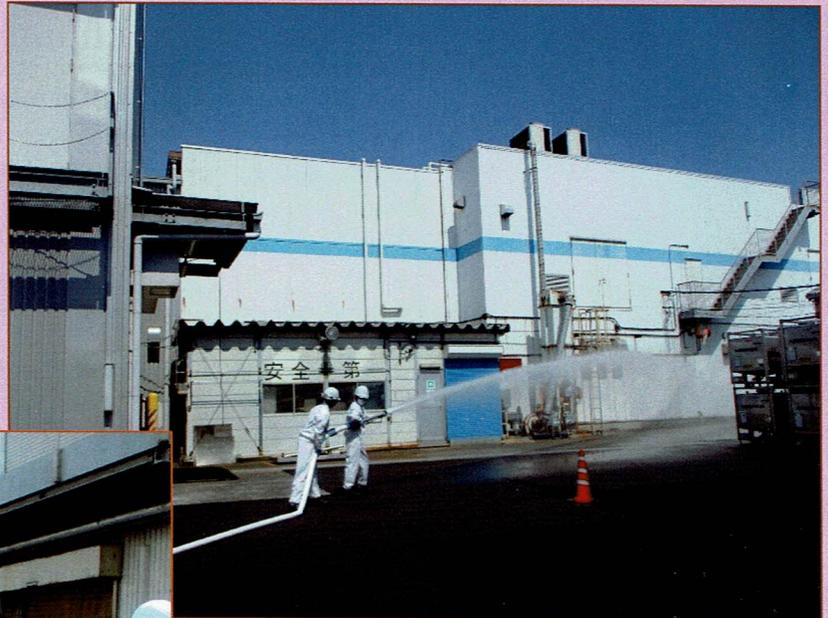
- 中納屋町自治会 大久保会長
- 南納屋町自治会 伊藤会長
- 浜町一区自治会 高尾会長
- 相生町自治会 三浦会長
- 蔵町自治会 田中会長
- 高砂町自治会 鈴木会長
- 尾上町自治会 松田会長
- 北納屋町自治会 町田会長
- 連合自治会 大橋会長
- 西末広町自治会 寺井会長
- 千歳町自治会 藤村会長
- 浜町二区自治会 長谷川会長
- 稲葉町自治会 伊藤会長

日頃のご協力ありがとうございます。連合自治会長、各町自治会長には、毎月の自主防災隊長会議にも同席していただいています。自治会にご協力をいただき、自主防災組織と自治会がしっかりと連携し、大小さまざまな災害に備えたいと考えています。宜しくお願い致します。

九鬼産業(株) 防災への取り組み

私ども九鬼産業は、明治19年より操業を開始し来年で140年を迎え、創業時よりごま製品の製造にこだわりを持ち続け今日までに至ります。

弊社では、毎年9月1日に防災訓練を実施しており、消火栓放水訓練、水消火器取扱い訓練、災害時に対応出来る様に救急救命の資格を取得し胸骨圧迫およびAED取扱いの訓練を行っています。



消火栓放水訓練



水消火器取扱い訓練

ごま油は指定可燃物として取り扱われる事から、万が一の火災を想定し初期消火を素早く対応出来る様に、消火器、消火栓の取扱い訓練については年2回実施しています。



胸骨圧迫・AED取扱い訓練

近い将来、南海トラフ地震が発生すると言われていたなかで、私どもの災害対策はまだまだ不十分と思いますが、少しずつ対応しております。

各町防災コラム (第5回)

各町の防災の取り組みなどを紹介する「各町防災コラム」です。
今号は南納屋町と尾上町です。

南納屋町自治会

自治会長 伊藤 庸祐

南納屋町は港地区で高齢者が一番多い町です。

課題は災害時の避難で「高齢者を一人でも多く避難させられるか？」で、日頃より町民間の交流が、大切とっております。南納屋町は【三重県指定有形民俗文化財；鯨船 明神丸】を所有しており、「四日市祭」の際には、自治会・鯨船保存会・老人クラブ・有志の女性・組長が顔を合わせ一団となり会話も弾み交流が取れています。

①今年の1月25日に「文化財防火デー」に伴い、中消防署の指導・指揮のもと、中消防署・海上分団・港第二市民防災隊・鯨船保存会・自治会町民で、「消防訓練と消火器の取り扱い」が実施されました。



②グループ別防災訓練では、南納屋町・西末広町と立地企業の住友電装様と九鬼肥料工業様が参加され、津波避難訓練では港第二市民防災隊の避難誘導で住友電装様の社屋へ避難し、避難後は「住友電装様の防災への取り組み」の視聴と「備蓄品の倉庫」を見学し説明を受けました。



③港地区「一斉清掃の日」には、毎年、町内に数か所ある「消火器の点検」を自治会・港第二市民防災隊とで数か所を点検しています。

尾上町自治会

自治会長 松田 裕文

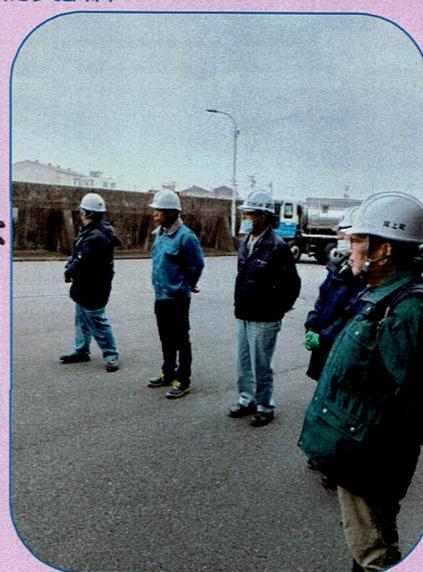
尾上町は人も少なく高齢者が多いので、防災訓練をしようとしてもなかなか参加者も集まらず大体決まったメンバーの少数の方でやるのが多かったです。グループ別防災訓練も尾上町単独ではだんだんと難しく感じ、今年は千歳町と合同で実施することができました。九鬼産業さんの駐車場で九鬼産業さんと日本板硝子さんと水消火器の取り扱いの説明、実際に水を放出して的に当てる消火訓練をしました。防災訓練として企業の方が多くいたので、人が集まると防災訓練をやっている雰囲気が高まり、なんとなく楽しく感じました。

7月の末頃、ロシアのカムチャッカ半島で大きな地震があり、国内にも津波注意報がでました。その頃はよく朝の散歩をしていて、その朝散歩道の尾上町の防潮扉を見たら、閉鎖になっていました。中の遊歩道に入ることができなかったの、コースを変えて千歳橋を渡りそのままバス停の終点の四日市港まで歩いて行きました。

岸壁の方に行こうとしたら、ダンプやトラックなど車が通る大きな防潮扉も閉鎖されていました。ここの防潮扉が閉まっているのを見たのは、初めてでした。津波注意報で閉まっているんだと改めて思いました。普段は伊勢湾で津波が来るとかあまり考えないで防災意識も低かったのですが、実際に扉が閉まっていると防災意識を高めざるを得ません。

町民の方には実際には避難訓練など参加できなくても、頭の中で火災があったらどうするか、どう逃げるか、地震があったらそのあとどうするか、などゲーム感覚でもいいですし、遊び心をもって、考えてもらって少しでも防災意識を高めて、毎日を楽しく過ごしていただきたいと思います。

グループ別防災訓練



■ 各種総会・会議・研修会・説明会等について

- ◇令和7年度 港地区自主防災組織連絡協議会 総会・防災講演会【令和7年5月18日(日)】
- ◇避難所担当職員との顔合わせ【令和7年5月22日(木)】
- ◇令和7年度 四日市市地区防災組織連絡協議会 総会【令和7年6月6日(金)】
- ◇2025年度 コスモ石油株式会社四日市製油所定期整備説明会・パイプライン安全管理協議会報告会
【令和7年6月19日(木)】
- ◇中部ブロック会議【令和7年7月18日(金)、9月19日(金)】
- ◇第59回四日市市消防団消防操法競技大会【令和7年7月20日(日)】
- ◇避難行動要支援者制度説明会【令和7年8月21日(木)】

第59回 四日市市消防団 消防操法競技大会 《海上分団》 令和7年7月20日(日)

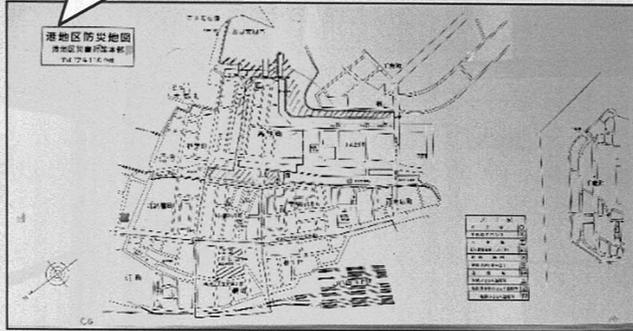
今年度も、「四日市市消防団 消防操法競技大会」が四日市市総合防災拠点において、24分団の参加で行われました。
今年度は、加藤会長・中瀬古副会長の2名が毎年「港地区総合防災訓練」でお世話になっています【海上分団】の応援に行っていました！機敏な動きと的確な操法で感動しました！
海上分団の皆様、お疲れ様でした。



■ 港地区防災地図を作成しています！

港地区防災地図
港地区災害対策本部
平成17年11月作成

現在、港地区の「総合防災訓練」で使用しているホワイトボードの「港地区防災地図」は、平成17年11月に作成したもので20年前の地図が描かれています！



平成17年11月作成 ホワイトボードの防災地図

防災設備・道路・施設・名称等の環境も変わり、見直しと確認が必要で、今年度は「港地区防災地図」改訂版の作成を進めています。
改訂版作成に伴い、【見易い・分かり易い】を目標に検討し原版作成を進めています。



自主防災組織役員で最新の地図をもとに改訂版を作成中

港地区の皆様、ご無沙汰しております。今年度より、港地区を担当させていただきます、中部地区市民センター 地域マネージャーの「齋藤あすか」です。令和5年3月を以って6年間の任期を満了し退職いたしました。新規採用にて再び港地区担当地域マネージャーとなりました。港地区の皆様とまたお会いし、交流できることを大変嬉しく思っております。地域主体の活動ができるよう支援いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



《防災運営委員》

加藤 亘
豊田 成彦
松野 由幸
中瀬古 真喜子
川北 格也
(九鬼産業株)
大橋 洋
吉田 泰宣
大久保 仁司
長谷川 雄俊
水谷 哲
寺崎 宗男

《自治会長》

伊藤 孝男
鈴木 雅之
伊藤 庸祐
大久保 仁司
町田 光夫
田中 一哉
三浦 恭久
松田 裕文
藤村 舞
高尾 信俊
長谷川 雄俊
寺井 勝

《防災隊長》

伊藤 恵一
服部 充宏
豊田 成彦
伊藤 浩助
水谷 哲
岩崎 義昭
小林 久也
寺崎 宗男
藤村 洋平
加納 廣
(順不同)

《防災連携企業》

石井燃商(株) 伊勢湾倉庫(株) (株)エネックス おのえ作業所
風薫会 協同海運(株) 九鬼産業(株) 九鬼肥料工業(株)
コスモ石油(株) 佐藤クリニック (株)三エスゴム
(株)シーエナジー JSR(株) 住友電装(株) 第一工業製薬(株)
大成建設(株) 大宗建設(株) 太平洋セメント(株) 高砂建設(株)
中部海運(株) 中日本建設(株) 東邦ガスネットワーク(株)
(株)常盤機工 東陽興業(株) 日本板硝子(株) 日本海事検定協会
日本カニゼン(株) 日本貨物鉄道(株) 日本通運(株)
日本トランスシティ(株) (株)ニヤクコーポレーション
林興業(株) 四日市海運(株) 四日市電機(株) 四日市港郵便局
(株)レゾナック・ガスプロダクツ

(五十音順)